人権の尊重

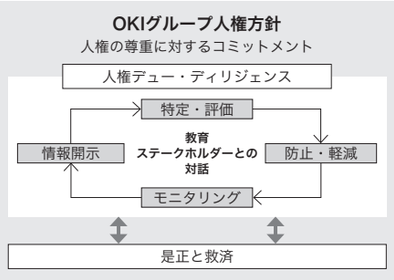
基本的な考え方

OKIグループは、パーパス「進取の精神をもって、社会の大丈夫を創っていく。」のもと、社会課題解決への貢献を目指す企業として、事業活動に関わる一人ひとりの人権に配慮することが、あらゆる活動の基盤と認識しています。「国連グローバル・コンパクト」の署名企業として、「国際人権章典」「労働における基本的原則及び権利に関するILO宣言」などの人権に関わる国際規範を尊重し、国連「ビジネスと人権に関する指導原則（UNGP）」および、UNGPに基づき制定した「OKIグループ人権方針」に則り、取り組みを推進しています。

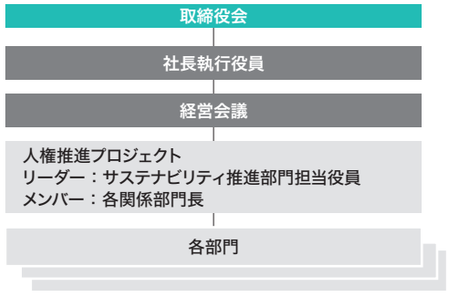
体制

「OKIグループ人権方針」に則った人権デュー・ディリジェンス（人権DD）の体制とプロセスを規程として新たに定め、これに基づき2026年4月に人権推進プロジェクトを発足しました。プロジェクトは、サステナビリティ推進部門担当役員をリーダーに、関係部門が参画する組織横断体制のもと、人権方針改定の企画・立案、人権DD全体の企画・モニタリング、マネジメントレビューならびに重要課題の経営報告を担います。

OKIグループ人権方針の構成



人権推進体制（2026年度）



担当部門

テーマ	担当部門
人権方針の浸透	サステナビリティ推進部門
人権DDの企画・推進	サステナビリティ推進部門
・グループ内の人権・労働関連リスク管理（人権教育を含む）	人事部門・総務部門
・サプライチェーンの人権・労働調査（CSR関連）	調達部門
・AI倫理（AIガバナンス）	技術部門
OKIグループ危機等連絡体制	リスクマネジメント部門
ハラスメント相談窓口	人事部門
外部相談・通報窓口	サステナビリティ推進部門
情報開示	サステナビリティ推進部門

各部門は、プロジェクトのもとで、人権教育・啓発、相談・通報窓口の運用、リスク評価、サプライヤー調査、技術に伴う人権影響への対応、情報開示などを担当しています。

このうち相談・通報窓口の運用については、外部のステークホルダー向けの窓口体制を強化するため、2026年5月からJaCERが提供する対話・救済の仕組みを活用しています。

新マテリアリティの取り組み

マテリアリティ	主な取り組みテーマ	ありたい姿	今後の主な取り組み
持続的な成長を支えるガバナンス強化	人権尊重の徹底	UNGPに則った体制整備、人権DDの継続運用と開示	• OKIグループ人権方針の浸透（役員・社員への人権教育の実施） • 人権推進の取り組みの定着（人権DDと救済プロセスの運用）

人権デュー・ディリジェンスの強化

2025年度は、前年度から取り組む製造拠点とサプライチェーンにおける人権・労働安全衛生マネジメントの強化に向けた施策を継続するとともに、UNGPに則った人権DDを着実に推進するための仕組みの整備を進めました。

製造拠点については、本庄工場（埼玉県本庄市）をグループのモデル工場と位置づけ、労働安全衛生マネジメントシステムの強化を図りました。また、サプライチェーンについては、2025年度に改定した「OKIグループサステナブル調達ガイドライン」に基づき、3年計画のサステナブル調達調査を開始しました（▶ P.42 参照）。

仕組みの整備においては、人権DDのプロセスを規程化して推進体制や対応プロセスを整備しました。

引き続きグループ全体で人権DDを推進していくため、役員・社員への継続的な人権教育により方針や規程の浸透を図り、取り組みの定着につなげていきます。

労働安全衛生にかかる活動の推進

OKIグループは、安全かつ健康に働ける快適な職場環境づくりを企業活動の重要な基盤として位置づけています。OKIでは各地区に「安全衛生委員会」を設置、安全衛生体制を構築し、社員の危険および健康障害の防止・健康増進対策を労使共同で計画的に進めています。年に一度開催する「中央安全衛生委員会」では各地区の活動を評価のうえ、水平展開して、労働災害ゼロを目指した活動を推進しています。OKIの2025年の労働災害度数率※1は0.18（電気機械器具製造業（国内）の平均0.60）、労働災害強度率※2は0.00（電気機械器具製造業（国内）の平均0.01）でした。

今後は、2025年度に本庄工場で整備した労働安全衛生マネジメントの仕組みを他の製造拠点に展開し、さらなる活動の充実を図ります。

※1 労働災害度数率：100万延べ労働時間当たりの労働災害による死傷者数をもって、労働災害の頻度を表すもの
※2 労働災害強度率：1,000延べ労働時間当たりの延べ労働損失日数をもって、災害の重さの程度を表すもの

詳細は、以下Webサイトをご参照ください。
https://www.oki.com/global/ja/sustainability/social/humanrights/